

中国地方の道路の整備に関するプログラム

このプログラムは、平成15年度から5ヵ年内、10～15年内に行う中国地方の主な道路事業についてとりまとめたものです。

今後の道づくりの方針と重点目標

中国地方幹線道路協議会では、中国地方の地域特性や社会資本整備の現状等を踏まえ、今後の中国地方における道路整備の方向性や道路行政の具体的な進め方を示した『中国地方の道づくりビジョン』をとりまとめました。

このビジョンで設定した“今後の道づくりの方針”及び“重点目標”の具体的な実現に向けて、地域の課題やニーズ、“成果を表す指標（アウトカム指標）”による評価結果を踏まえ、**より効率的・効果的な道路整備**を行っていきます。

今後の道づくりの方針

道路行政の改革を通じて、事業の効率性を高めながら、“経済活力の増進”、“安全・安心な暮らし”、“活発な交流・連携や個性の発揮”を実現する道路政策を進めます。

安全・安心な暮らし

活発な交流・連携や
個性の発揮

VISION

経済活力の増進



中国地方の道づくりの重点目標

- ・ 山陰側や山陰・山陽を連絡する高規格幹線道路ネットワークの整備を重点的に進めていきます。
- ・ 都市部におけるバイパス・環状道路の整備など総合的な渋滞対策の推進や、歩行者等の安全・快適な生活環境の形成を図ります。
- ・ 中山間地域や、地域間を連絡する幹線道路の整備を進めます。